

第1号
星の郷

発行日 平成17年10月31日

発行 社会福祉法人富士宮福祉会
特別養護老人ホーム星の郷
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564



平成十三年の十月に富士宮市内の四番目の特別養護老人ホームとして開所し、今月の十月で五年目を迎えました。

開所以来、これまで暖かくご支援を頂いております皆様方に心から感謝申し上げます。

十年一昔という言葉がありますが、現在では三年も過ぎれば時代は大きく変化する世の中です。もちろん介護の世界も大げさかもしれませんが、一年づつ変化しております。私たち星の郷スタッフは、この時代の流れに乗り遅れず、皆様方のご要望やご意見を迅速にそして的確に捉え、愛される施設創りにこれからも努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。



理事長
村松かつ子

デイサービスセンター 星の郷だより



これまでデイサービスのご利用者の皆様には『星の郷だより』を配布してまいりましたが、今回より特養のご利用者様や星の郷近隣にお住まいの皆様にもお便りを読んで頂ける事になりました。

そこで、今回のお便りでは自己紹介を兼ねて、デイサービスセンター星の郷の一日の流れをご説明いたします。

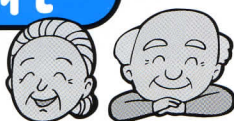
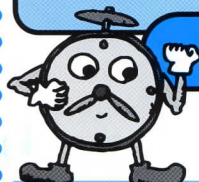
お問い合わせ

デイサービスセンター星の郷
〇五四四一三三二四六〇

デイサービス到着後はまず看護師による健康チェックを行ってから、入浴や午前のレクリエーションの時間となります。手作業ではゲストの皆様の共同作業により素晴らしい【ちぎり絵

デイサービスセンター星の郷

一日の流れ



8時～8時30分	送迎バスがセンターを出発
9時15分	ゲスト到着 朝の会 健康チェック(血圧・体温測定)
9時40分	午前のレクリエーション(入浴・散歩・手作業など)
12時	昼食 昼休み(談話・静養)
14時	午後のレクリエーション(体操・歌・ミニゲーム・外出お買い物レクなど)
15時	おやつ 談話 カラオケ
16時	送迎バスがセンターを出発

の壁紙製作』や毛糸を使った【箱編み作り】、毎月恒例の【カレンダー製作】など皆様が思い思いに過ごしておられます。

最近では【シーツバレー】【ペーパー綱引き】【ミニサッカー】【神経衰弱】【ジャスコ外出おやつツアー】などで楽しいひと時を過ごしていただきました。

『星の郷音頭』

一、空にそびえたつ 富士山眺め
幸せ思つて 生きようよ
町から離れた 小高いところ
よくぞ星の郷建てたもの
まだまだ日も浅い これからだ
星の郷音頭で朗らかに 朗らかに

二、年をとってから 一人の暮らし
社会福祉の お陰を受けて
出会った友と 話に花が咲き
そして余生を助け合い
まだまだ人生 楽しもう
星の郷音頭で元氣出す 元氣出す

三、みんな仲良く 笑顔の挨拶
送り迎えの デイサービス
喜寿も米寿も白寿も達者で
そして優しい職員に
感謝 感謝で 涙出る
星の郷音頭で頑張ろう 頑張ろう

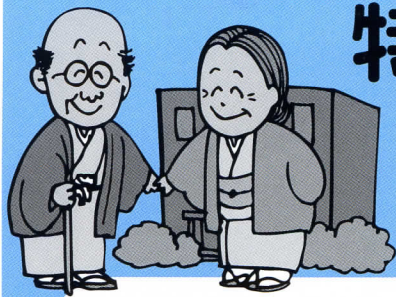
上記の歌は、歌手の大泉逸朗さんの『これから音頭』を元に、デイサービスセンター星の郷のゲストの一人である深澤勝江様(90歳)が作詞してくださった替え歌です。

この歌は先日開催された星の郷夏祭りでお披露目され、深澤様には施設より感謝状が贈られました。深澤勝江様、素敵な歌詞を考えたくださって本当にありがとうございました。



感謝状を贈られた深澤勝江様。
星の郷の常務・施設長とともに。





特別養護老人ホーム 星の郷



平成十三年十月富士宮市星山の小高い山に特別養護老人ホーム星の郷が開設されました。

目の前には、雄大な富士山。夜景と夜空に輝く星はとても美しく、皆に安らぎを与えてくれます。

当施設への入所者は、要介護認定の結果「要介護」と認定された方が対象となります。

入所定数は一〇〇名で、二階・三階を八つのユニットにグループ化しており、入所された方の状態に合った、きめ細やかな介護を二十四時間体制で提供しています。

四季を感じていただける諸行事、日課には機能訓練レクリエーション、クラブ活動等を取り入れ、また、毎月行われる「誕生会」にはボランティアの方に踊りや

歌などをご披露していただき、「外出レク」では、星の郷弁当持参で、ちよつとそこまで気分転換。その他、買い物、回転ずしやパチンコへも。外出・外食等を通して、日頃、施設内での生活とは違った楽しみを満たしていただいています。

これからも、入所された方々にご満足していただける様、職員による八つの委員会（食事、排泄、入浴、環境、学習、広報、リスクマネジメント、防災）では、勉強会や話し合いを行いながら、サービスの改善や向上に努めていきます。

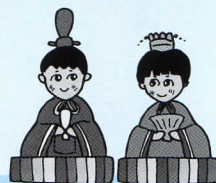
今年の夏祭りは、地域住民参加のもと開催されました。今後も地域の方々に、ご理解・ご協力いただき、地域に愛される施設を目指していききたいと思います。

今年も地域の方々に、ご理解・ご協力いただき、地域に愛される施設を目指していききたいと思います。

特別養護老人ホーム

年間行事

- 4月 花見
- 5月 遠足
- 6月 運動会
- 7月 夏祭り
- 8月 家に帰ろう月間
- 9月 敬老会
- 10月 紅葉見学
- 11月 文化祭(作品展)
- 12月 クリスマス会・忘年会
- 1月 新年会
- 2月 豆まき
- 3月 ひな祭り



あなたのよかじかんとやさしさをください

ボランティア募集

星の郷



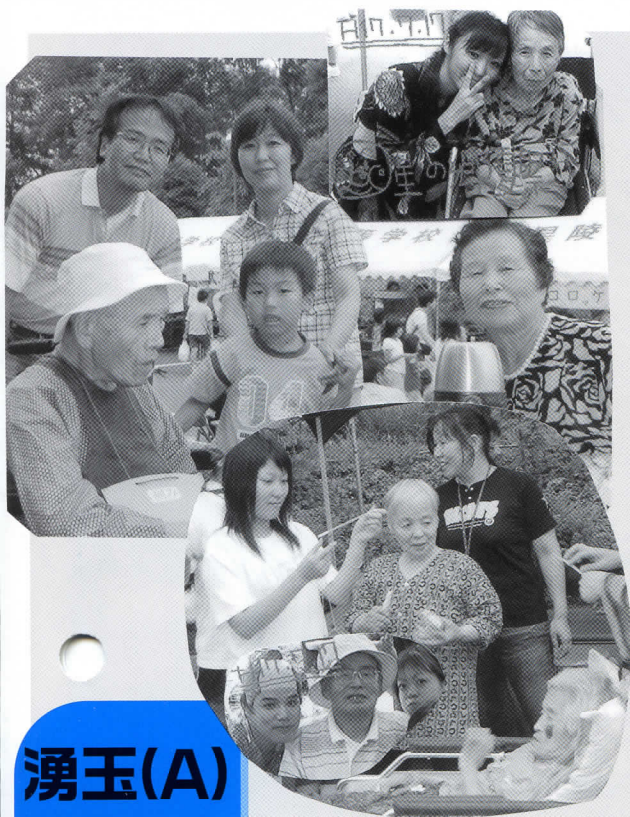
- ☆皆さんの特技をご披露してください
舞踊・歌・芝居etc
- ☆利用者の身の回りの整理整頓
フロアの掃除etc
- ☆クラブの手伝い、手芸・絵の得意な人

ご連絡お待ちしております

問合せ先 特別養護老人ホーム星の郷
0544-23-3302

A Bフロアは、特養十五名、シヨ
ートステイ十六床となっております。
今年の夏祭りは、雨も降らず、皆様楽
しまれてました。

☆第四回星の郷夏祭り☆山田千代子
夏祭り、本当にありがとう！富士宮
の名士の方々も、多数お見えになりま
した。太鼓・職員や高校生の皆さんの
マツケンサンバもとても良く、炭坑節
には、転んで足を痛めて、車椅子なの
に、つつい出て、踊りを楽しむ事が
できました。お小遣いを、五百円頂い
たので、子供に返り、模擬店へ行き、
お好みとコロツケを買いました。食い
しん坊丸出しね♥又来年もヨロシク！



湧玉(A)
宝永(B)



マツケン大成功!!!

貴船(C)
木ノ花(D)

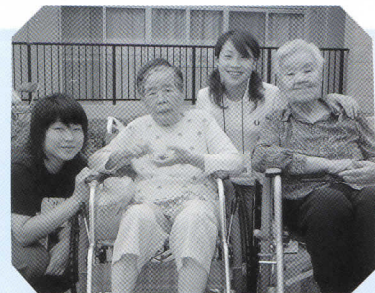


故郷に
錦を飾りに
来ました。

今年四回目となる“星の郷夏
祭り”は普段、特別養護老人ホ
ームCDユニットで生活されて
いるゲストの皆様が、ご家族の
方々や地域のボランティアの方
々と触れ合う事で自然と笑顔を
見せたり、喜ばれたりされる、
いつもと違った一面を見る事が
できた素晴らしい行事となりました。地域のボランティアの方々にご協力頂いたざらりと並ぶ模擬店にゲストの皆様がそれぞれ舌鼓を打ち、楽しめました。職員と高校生ボランティアによるマツケンサンバには普段見慣れている職員が“マツケン”に扮装している事に驚き、華麗な踊りに感動されていました。耳ばかりか、身体も震わす山本太鼓、昔懐かしい盆踊りも富士宮市民謡協会の皆様とともに、楽しんでいただきました。祭りが進行するとともに、協力して頂いた皆様の“夏祭りがゲストの皆様の良い思い出となるように最高の行事にしよう”と気持ちが一歩一歩になっていくのを感じました。



クライマックスの花火と太鼓のコラボレ
ーションもゲストの心に残る光景になりまし
た。普段の生活の場面からもっと笑顔を引き
出せるよう、来年もさらに喜んで頂ける行事
になるよう努力していきたいと思えます。



七月夏祭り、御家族・

ボランティアの方々のご協力で大変良いお祭りが出来ました。利用者の方々も、見て・食べて・体を動かして、とても満足されたのではないでしょう

うか。利用者さんに元気で健康に過ごして頂く為には、やはり我々だけでは、出来ない事がたくさんあります。御家族という時のあの笑顔・笑い声、特養に暮らしているお年よりにとっては、何よりも元気になる薬です。毎月なにかしらの行事を行っています。スタッフが行事と日時のアナウンスをしていきますので、またの参加をお待ちしています。最後に、衣替えの季節となりました。また御家族様にも衣類のお願いをするかもしれませんが、よろしくお願います。



**富士(E)
浅間(F)**



**朝霧(G)
白糸(H)**

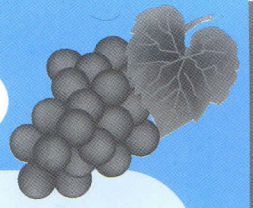
七月十七日(日)晴天：とは行かず、曇。今年四回目を迎えた「星の郷夏祭り」。施設の一大イベントとして職員はもちろん、多くのボランティア、御家族の方々の協力を

経て大いに盛り上がりました。

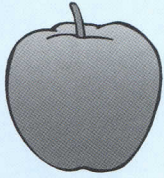
何よりも利用者のイキイキとした明るい表情を見ながら、祭りが無事に終了したことが一番の喜びではないかと思えます。



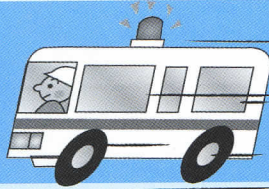
栄養士



今年の夏まつりの模擬店数は十七と、他の施設と比べてかなり多い数となっています。これは祭りらしく賑やかにしたいということと、各フロアの意見をなるべく多く取り入れた結果です。食事は夕飯を兼ねていますので、かけうどんなど主食になるものも用意しました。今年は星にこだわり、星の形のコロッケなど目でも楽しめるように工夫しました。お祭りの前から販売してしまっただけでもあり、早い時間に完売してしまいました。迷惑をおかけしました。食数の予想は難しく、天候や配置によっても大きく変わりますが、来年は遅く来ても買える余裕を持たせたいと思います。



看護師



こんにちは、こちらは医務室の看護師六名です。ショートステイ及び特養のゲストさん百二十名の方々の医療面のお世話をさせていただきます。

老人ホームには、常に医師が施設内に勤務しているわけではありません。ですから、二十四時間生活のお世話をしている介護職の持つ看護の視点で観察した情報を解釈、分析、判断して、医師に報告を入れます。

いかに速やかに、ゲストさんの症状を軽減するための治療を受けられるようにするか、どこまでが施設でお世話できる範囲で、どこからを医療機関にお願いして入院治療を受けていただくのか、どうしたらゲストさんの苦痛を取り除いて、日常生活を不安なく送れるようになるのか…。

こういった事を考えるには、ゲストさんはどうされたいのか、ゲストさんの思いを、まず、大前提にして判断していきます。



ショートステイ



在宅で介護されている御家族の精神的重圧は、私達第三者の想像を絶するものがあると思います。二十四時間三六五日続く緊張感。そんな切羽詰まった気持ちも少しでも楽にして貰える様、緊急時（冠婚葬祭・介護者の病等）・家族の介護疲れの軽減の為にご利用戴いています。日中お食事・入浴・排泄の介護、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理や療養等の世話をさせて戴いております。自分の家にいるみたいな安心感を持って過ごして戴ける様、そして御家族の要望に出来る限りお答えできる様、職員皆、日夜頑張っています。レクリエーション活動も頑張っています。誕生会・外食・ドライブ・手芸・書道など。皆さんとても楽しまれています。御利用希望まずは、担当のケアマネージャーさんにご相談下さい。

ホームヘルプサービス

今年十二月で、三年が経過します。心やさしい女性達が、お年寄りの笑顔を、楽しみに毎日訪問してあります。夏の間は、薄めのスポーツドリンク・食事摂取の確認と体調に気を配ります。それぞれの人生があり、よかれと思ってサービスに入った所、拒否されてしまう場合もあります。しかし喜び事も数多くあり、先日は、いつもと異なる物が食べたいと希望されヘルパー数人で外食しました。びっくりする程の大食漢に驚かされました。又訪問を外で待っていて、新聞を広げ社会情勢を教えて下さる方もいます。人生の縮図を垣間見るようです。私達が仕事の中で人生勉強させて頂いてます。今後ともよろしくお願い致します。



居宅介護支援事業所

平成十二年四月に介護保険制度がスタートし、居宅介護支援事業所という新しい部門が誕生しました。私達『居宅介護支援事業所星の郷』は、施設開設から遅れて平成十四年二月に活動をスタートしました。現在三名のケアマネージャーが、在宅にて生活しておられる皆様の相談窓口として、日々電話でのご相談やご自宅への訪問活動を行っています。堅い話はこれくらいで、まあいゆるよろず相談所で何でも屋ってところです。何なりと御相談下さい。



在宅介護支援センター

行政からの委託事業で高齢者の総合相談窓口です。在宅で介護が必要な高齢者や、その介護者が安心して生活できるようあらゆる悩みに対して行政と連絡調整を図りながら、対応策を考えて行く所です。必要に応じて、諸手続きの申請代行もします。

不安なく過ごせる毎を送る為、身近な支援センターとして、お気軽にご連絡下さい。電話での相談は二十四時間受付ています。

月曜日から金曜日
8時30分～17時30分
(0544)2333328
時間外星の郷窓口
(0544)2333302
担当相談員(看護師)
佐野 啓子
お電話待ってま〜す♡



ボランティア ありがとうございます

平成17年7月17日星の郷『夏祭り』にお手伝い下さりまして有り難うございました。おかげ様で盛大且つ無事終了できましたことを心からお礼申し上げます。

お手伝いくださった方々

(順不同・敬称略)

星山一区	渋谷 圭	富士宮市民踊会
ボランティア2000	石鍋	山本太鼓
星の郷厨房	土井豊子	ラカクラブ(フラダンス)
奥平清一	赤池(土井友人)	星陵高校生徒
藤田政男	土井和彦	富士宮東高校生徒
藤田	明月堂	宗像信幸
城内由行	ミミ(焼きそば)	山下裕子
城内	星の商店	高木益己
相沢好則	宇賀神里枝	斎藤知久
有泉真吾		



やさしさありがとう

H17.4.1~H17.8.31

施設に書道・歌・踊り・清掃等で来て下さいました。

プラチナ会・若田穂波・星陵高校・
富士宮二胡同好会・保坂昭彦・町田教江

編集後記

いよいよ、『いちばん星』創刊となりました！ご協力頂いた利用者様及び入所者の皆様、ご家族の皆様、関連スタッフの皆様、ありがとうございました。

星の郷広報誌を発行するにあたり、表題を決める事からはじめましたが、『いちばん星』に決定したのは入所者様はじめ利用者様はもちろん、ご家族の皆様、地域の皆様にもいちばん愛される施設を目指したいという星の郷職員の希望を込めて決定に至りました。これからも職員一同希望をかなえる為に日々努力を重ねていきます。よろしくお祈りします。

編集スタッフ

原田 有子	佐野恵里子
樋上 貴之	藁科 可奈
大石 文俊	小林麻貴子
望月 翔	遠藤とめ子
鈴木 健哲	森山由紀子

社会福祉法人 富士宮福祉会 平成16年度 決算報告

貸借対照表 平成17年3月31日現在

■資産の部		■負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	187,009	流動負債	20,058
現金預金	103,890	未払金	17,859
未収金	83,119	預り金	2,199
		固定負債	320,853
		設備資金借入金	318,580
		退職給与引当金	2,273
		負債合計	340,911
固定資産	1,365,591	■純資産の部	
基本財産	1,314,955	科 目	金 額
其他固定資産	50,636	基本金	261,334
構築物	3,827	国庫補助金等特別積立金	808,185
機械及び装置	14,804	その他の積立金	
車両運搬具	6,601	次期繰越活動収支差額	142,170
器具及び備品	20,430	(うち当期活動収支差額)	(28,845)
其他固定資産	4,974	純資産合計	1,211,689
資産合計	1,552,600	負債・純資産合計	1,552,600

脚注

- 減価償却の累計額 186,531千円
- 徴収不能引当金の額 0千円